

## 2015年5月23日(土)「本の病院」

「本の病院」は修理をしたい本を直接会場に持ち込んでいただき、その場で補修テープやのりで修理を行うイベントです。今年は事前のお問い合わせも多く、当日はたくさんのお本を修理させていただきました。



上：外れてしまったページにのりを付けます。

下：ちぎれそうなページはテープで留めます。



持ち込まれた本は、長く読み継がれているものが多く、ページや背が外れてしまった辞書や、小さなお子さんが壊してしまった絵本などです。簡単な修理などは、図書館資料の修理作業員の指導のもと、お持ち込みいただいたお客様にも修理の体験をしていただきました。その場ですぐに直せない難しい本もありましたが、それらは一時お預かりし、できる限りの修理をして、後日お渡ししております。「大切な本だったのでうれしい」という声に励まされ、今年も多くの本が長く使われるお手伝いができました。

来年の春、またたくさん笑顔に出会えるよう、準備していきたいと思っております。



上：のり付け中の本。修理で使うのりは、乾くと透明になります。

下：修理が難しい本もありました。

